

## 令和元年12月定例市議会の質疑・一般質問

12月9日(月) 午前10時～ 質問者順

### ① 初田稔議員〔よつ葉の会〕

発言事項	内 容
一般質問1 市民トイレの洋式化と整備について	市民トイレの洋式化については順次進めていただいているようですが、観光客が立ち寄る機会が多いと思われる観光協会隣のトイレは、遠方から訪れる観光客や、インバウンド戦略による外国人観光客のためにも早急に洋式化及び整備を進めるべきであると考えます。当局のお考えをお尋ねします
一般質問2 家庭から排出されるごみの回収、処理について	(1) 水銀等を含む廃棄物の回収方法について (2) 段ボール等、古紙の相場価格が下落しており、買取価格にも影響していると聞くと聞くと、自治会で行っている古紙回収事業への影響について
一般質問3 空き校舎の利活用について	空き校舎は三木市の限られた経営資源として、財政の健全化に寄与するよう活用するべきであると考えます。地域の方々の意見を参考にすることも必要だが、まず、市として確固たる方針を打ち出すことが不可欠であると考えます。市としての利活用の考え方、進め方についてお尋ねします。また、いつまでに結論を出されるのかも併せてお尋ねします
一般質問4 別所地域の安全安心対策と開発について	(1) 不審な建物や建築中の物件を見かけたときの対応について (2) 現在、相野地区に隣接する稲美町が三木市の中央池の南周辺に工業団地建設のため調査を行っているが、実施することになった場合、現在三木市が進めている治水調査にどのような影響があるのか (3) 上記(2)の件で稲美町と二者協議はどのように進められているのか (4) 東播磨道が、数年後には工事が完了すると聞いている。相野、石野地区から八幡町にあるインターチェンジまで、車でわずか10分程度の距離にあります。南の玄関口として活性化する政策について
一般質問5 スマートインターチェンジ建設について	(1) スマートインターチェンジの計画が進められているが、完成までのスケジュールについて (2) 建設の最大の目的は、市内の車の渋滞緩和と聞いていたと思うが、それに加えて、周辺地域や三木市街地の活性化に向けた政策は検討されるのか (3) このスマートインターチェンジが完成することにより小野市の工業団地にも大きなメリットができる。料金所から先の建設費用は地元負担とのことだが、小野市にも当然応分の受益者負担を求めべきと考えるが、協議は進められているのか

### ② 岸本和也議員〔公政会〕

発言事項	内 容
質疑1 第58号議案	三木市手数料条例の一部を改正する条例の制定について (1) コンビニ等における多機能端末の使用実績と見込みについて (2) 端末利用による職員の負担軽減と交付手数料の減額による収入減

	について
質疑 2 第 70 号議案	令和元年度三木市一般会計補正予算（第 3 号） (1) 国土強靱化地域計画の内容について
一般質問 1 バス交通について	(1) 北播磨総合医療センター行バスの見直しの効果検証の現状について (2) 吉川町デマンドバスの進捗状況について (3) 買い物支援とバス交通の考え方について
一般質問 2 人口減少対策と子育て施策について	(1) 人口減少対策について (2) 不妊治療の現状について (3) 妊婦健診の多胎妊娠の追加助成について
一般質問 3 市立学校における職場環境等について	いじめ事案や人間関係の問題・パワハラ・セクハラ等について（件数と確認方法について）
一般質問 4 オリンピック・パラリンピックについて	(1) フランス陸上チーム／ネパールテコンドーチームとの交流事業について (2) 市の事業／行事等への影響について

### ③ 内藤博史議員〔公明党〕

発言事項	内 容
質疑 1 第 70 号議案	令和元年度三木市一般会計補正予算（第 3 号） (1) 債務負担行為（国土強靱化地域計画策定事業について） ア. これまでの経緯について イ. 事業内容、目的やメリットについて ウ. 策定の手順、タイムスケジュールについて エ. 県の地域計画との関連性について オ. 三木市の他の計画（総合計画、地域防災計画、公共施設等総合管理計画等）との関係性や位置づけについて
一般質問 1 福祉施策について	(1) ケアラー支援について ア. 市内のケアラー（小中学生などのヤングケアラー、障がい児者の親と家族を含む）の実情をどのように把握されているのか イ. ケアラーのニーズや課題について ウ. 現状のケアラー支援について (2) 家族介護者支援マニュアルに沿った、市及び地域包括支援センターの取組状況について ア. 個別相談・支援 イ. 多機関・職種間ネットワーク ウ. 地域づくり エ. 施策の企画立案協議 (3) 認知症サポーターの活動について ア. 現在のサポーター、キャラバンメイトの人数について イ. サポーター養成講座、キャラバンメイト養成研修の開催状況（平成 28 年度から現在まで） ウ. サポーターの活動状況について エ. サポーターの更なる理解を深めてもらうための取組や活躍できる体制づくりについて オ. VR 機器を活用した疑似体験を取り入れることについて

	(4) 県の高齢運転者事故防止対策事業に随伴した補助金の導入について
一般質問2 子育て施策について	(1) 子どもの虐待防止施策について ア. 子ども家庭総合支援拠点、児童相談所、要保護児童対策地域協議会、子育て世代包括支援センターの役割と関係性について イ. 子ども家庭総合支援拠点の設置運営要綱にある4つの業務の実行性や課題について ・子ども家庭支援業務に係る業務 ・要支援児童及び要保護児童等並びに特定妊婦等への支援 ・関係機関との連絡調整 ・その他の必要な支援 (2) 子育て支援について ア. 多胎児支援についての現状と課題、今後の取組について イ. 子育て応援アプリの導入について ウ. 子どもの貧困対策の計画策定や強化について エ. 地域子育て支援拠点事業、ファミリーサポートセンター事業、一時預かり事業の平成28年度から現在までの各年度の利用見込み数と利用実績数、また課題や今後の取組について
一般質問3 防災対策について	(1) ハザードマップについて ア. 県の想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域等の改正に伴い、市のハザードマップの見直しをされるのか イ. 概略表記型洪水ハザードマップ（気づきマップ）や、行動指南型洪水ハザードマップ（逃げどきマップ）の導入について (2) 災害時要援護者支援について ア. 県の防災と福祉の連携促進モデル事業と三木市の災害時要援護者支援制度の違いについて イ. 県の個別支援計画である災害時ケアプランと三木市のくらしあんしんシートの精度の違いや特性について
一般質問4 交通施策について	(1) 新たなモビリティサービスについて ア. グリーンスローモビリティの活用について イ. 次世代移動サービス MaaS を活用した取組についての認識、また導入について

#### ④ 板東聖悟議員〔日本共産党〕

発言事項	内 容
質疑1 第55号議案	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について (1) 人事院勧告の内容 (2) 三木市特別職報酬等審議会を開催しない理由 (3) 議員及び市長等の期末手当について人事院勧告に準拠する根拠
質疑2 第56号議案	三木市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について (1) 人事院勧告の内容 (2) 三木市特別職報酬等審議会を開催しない理由 (3) 議員及び市長等の期末手当について人事院勧告に準拠する根拠
質疑3 第57号議案	一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について

	(1) 人事院勧告の内容
質疑4 第59号議案	三木ホースランドパーク条例の一部を改正する条例の制定について (1) 消費税8%の引き上げ時に使用料の見直しをしなかったためこの5%の引き上げが示されているが、5%引き上げ時に見直さなかった理由 (2) 他の公共施設使用料の見直しはしなくていいのか
質疑5 第60号議案	三木市立かじやの里メッセみき条例の一部を改正する条例の制定について (1) 消費税8%の引き上げ時に使用料の見直しをしなかったためこの5%の引き上げが示されているが、5%引き上げ時に見直さなかった理由 (2) 他の公共施設使用料の見直しはしなくていいのか
質疑6 第70号議案	令和元年度三木市一般会計補正予算(第3号) (1) 岩村大村線整備事業〔2,000千万円〕 ア. どのような整備がなされるのか (2) 歩道リニューアル事業(市道花尻城山線)〔1億円〕 ア. 街路樹の役割について イ. 自転車レーンを設置することにより自転車にとって危険であるという議論に対する行政としての見解について ウ. 自転車レーンの幅と自動車と物理的に分かれた専用レーンを想定しているのかについて (3) 非常勤職員の賃金の増額〔1,240万円〕 ア. 人事異動による嘱託職員の配置による増額の人数、額、内容 イ. 幼児教育・保育の無償化事務の人員補充による増額の人数、額 (4) 職員人件費の減額〔△3,521万円〕 ア. 育休等の取得による給料・手当の減額の額と人数、人事院勧告に基づく給料改定の増額の額、超過勤務手当の増額の額と時間及び理由 (5) 債務負担行為(国土強靱化地域計画策定事業)〔940万円以内〕 ア. 事業内容 イ. タイムスケジュール ウ. 令和2年6月までに計画を策定する理由
一般質問1 地域ニーズと合わないバスダイヤについて	細川地区の市政懇談会で出された意見とその回答内容
一般質問2 市役所本庁舎と文化会館駐車場の道の横断について	横断歩道を利用せずに道を横断する人を多く見かけるが、安全対策を講じる必要があるのではないかと

## 令和元年12月定例市議会の質疑・一般質問

12月10日(火) 午前10時～ 質問者順

### ① 大眉均議員〔日本共産党〕

発言事項	内 容
質疑1 報告第4号	専決処分について（温泉交流館条例の一部を改正する条例の制定について） (1) 改修工事の内容と経緯について (2) 専決処分した理由について
質疑2 第53号議案	三木市総合計画における基本構想及び同構想に基づく基本計画の策定について (1) 安心して暮らせるまち ア. 市民の暮らしの現状と福祉の充実、暮らしを守る施策について (2) 地域の魅力を高めるまち ア. 産業振興について（中小企業、農業振興）
質疑3 第54号議案	三木市農業共済条例を廃止する条例の制定について (1) 共済組合 三木事務所の体制について (2) 損害評価について
質疑4 第65号議案	指定管理者の指定について (1) 三木ホースランドパークふれあいの森の指定管理者の選定経過
質疑5 第69号議案	財産の処分について (1) 農業共済組合に移管する特別会計の財産について
質疑6 第70号議案	令和元年度三木市一般会計補正予算（第3号）について (1) 証明書等のコンビニ交付について ア. システム更新について イ. サービス拡大について ウ. 課税・戸籍情報とマイナンバーの名寄について
一般質問1 国民健康保険について	(1) 県の示す標準保険料と三木市の国民健康保険税について (2) 子どもの均等割の減免について (3) 保険税の独自減免制度について (4) 保険者努力支援制度について
一般質問2 マイナンバー制度について	(1) マイナンバーの利用拡大とプロファイリングについて ア. マイナンバーに紐付けされている個人情報と今後の方向について (2) 個人情報の保護と、プロファイリングされない権利について

### ② 堀元子議員〔三木新党〕

発言事項	内 容
一般質問1 災害発生時の対応について	(1) 地震発生時の避難所を開所する権限を有する者と、開所の判断基準、避難所の鍵の保管者について (2) 地域の住民以外が避難してきた場合、受け入れるのかについて (3) 職員や自治会長、民生委員等が災害発生時に病気の場合や不在の場合の対応策はあるのかについて (4) 帰宅困難者対策と、帰宅困難者の子どもの引き取り対応について (5) 障がい者、乳幼児、高齢者、病人等、災害弱者への対策は十分に

	<p>練られているのかについて</p> <p>(6) 衣食住に関し、備蓄は十分にあるのかについて</p> <p>(7) 様々な災害時の困難発生を想定しての、各丁目単位での様々な避難訓練の実施の必要性について</p>
<p>一般質問2</p> <p>地方創生交付金の活用について</p>	<p>(1) これまでの市の獲得額について</p> <p>(2) 補助率と限度額について</p> <p>(3) 活用状況と進捗状況について</p> <p>(4) 緑が丘に事業部兼サテライトを開設した「生涯活躍のまち形成事業」をリーディングプロジェクトとして捉えた場合、他地域やほかの事業についてどの程度の影響を与えているのかについて</p>
<p>一般質問3</p> <p>防犯の取組について</p>	<p>(1) 市内の犯罪発生率と発生した犯罪の状況について</p> <p>(2) 市内の防犯対策の取組状況と取組内容の特徴について</p> <p>(3) 市内の自主防犯組織の現況と課題について</p> <p>(4) 防犯灯と監視カメラの過去10年の設置状況について</p> <p>(5) 警察や各種団体との連携や情報共有について</p> <p>(6) 防犯パトロールをしている青色灯搭載の防犯パトロール車は何台あるのかについて</p> <p>(7) 自主防犯組織と自治会、町内会は連携が取れているのかについて</p> <p>(8) 今後の自主防犯組織の人材育成について</p>
<p>一般質問4</p> <p>口吉川地区での買い物に不便を感じる住民への対策について</p>	<p>(1) 口吉川地区でのふれあいバスの運行は、当地区での買い物に困っている方々の解消に役立っているのかについて</p> <p>(2) 地域の買い物に不便しておられる方々の声を市はきちんと把握しているのかについて</p> <p>・ふれあいバス（コミュニティバス）は本来、バス事業者による「交通空白輸送地帯」において、住民の生活の足を確保する事が困難になっている場合、その足を確保するためのものである。細川地区には診療所がないため、診療所のある口吉川地区へふれあいバスを出している。買い物困難者のために同じ事ができるはずであるが、市の見解について</p> <p>(3) 道路運送法の運用上も、民間業者と時間帯と路線が同一でなければふれあいバスの運行は可能であると考えている。地域住民の生活を守るためふれあいバスを例外的に運用することに何が支障となっているのかについて</p>
<p>一般質問5</p> <p>DNAR（蘇生不要指示）への救急要請の対応について</p>	<p>(1) 現在の対応状況について</p> <p>(2) 蘇生措置を希望しない意思を示した事例件数について</p> <p>(3) 今後の課題と動向について</p> <p>(4) 市民へのDNARの認知状況をどう把握しているのかと、今後の周知について</p>
<p>一般質問6</p> <p>空き家対策について</p>	<p>(1) 独居老人戸数について</p> <p>(2) 他市との比較について</p> <p>(3) 家屋が倒壊し被害を受けた場合について</p> <p>(4) 空き家へのゴミの投棄について</p> <p>(5) 防犯、防災、景観、衛生面の課題として三木市が把握している空き家の各件数について</p> <p>(6) 中古住宅市場の活性化策について</p>

### ③ 新井謙次議員〔志公〕

発言事項	内 容
質疑1 第70号議案	令和元年度三木市一般会計補正予算（第3号） (1) ふるさと納税寄附見込み額の増加〔1億5,000万円〕 ア. 1億5,000万円の内容について イ. 29年度からの納税金額、件数について ウ. 5位までの人気商品について エ. その他の主な商品と全商品数 オ. 今後の納税寄附額の予測と対応について
一般質問1 子ども医療費の無償化について	(1) 兵庫県のこども医療費助成事業について (2) 乳幼児等医療費の現状について (3) 厚生労働省の自治体へのペナルティについて (4) 乳幼児等医療費の今後について (5) 乳幼児等医療費の助成対象者を16歳から18歳までに拡大した場合に、その対象者数と概算金額について
一般質問2 統合準備委員会（学校再編）について	(1) 現在進行中の統合（3校へ）についての進捗状況及び統合準備委員会の進捗状況について (2) 今後の予定について (3) 教育委員会の進行方法に対する統合準備委員やPTAからの指摘について (4) 切迫したスケジュールを統合準備委員や保護者に強いている事について

### ④ 古田寛明議員〔走政クラブ〕

発言事項	内 容
質疑1 第53号議案	三木市総合計画における基本構想及び同構想に基づく基本計画の策定について (1) 豊かな学びで未来を拓くまち（学校教育） ア. ひょうごがんばりタイムを100%にする取組 イ. 全国学力・学習状況調査の平均正答率を県比+5%とした理由
質疑2 第70号議案	令和元年度三木市一般会計補正予算（第3号） (1) 交通安全施設整備費（歩道リニューアル事業）〔1億円〕 ア. 当該市道に自転車レーンを整備する理由 イ. 当該箇所の交通状況 ウ. 歩行空間にある街路樹は撤去されるのか エ. 今後の自転車レーン整備の予定
一般質問1 河川の洪水対策について	(1) 千年に一度の大雨によって、洪水浸水が想定される市内の区域（河川名） (2) 洪水浸水が想定される河川の改修計画 (3) 河川監視カメラの設置状況と新設予定 (4) バックウォーター現象への対応 (5) 学校、公園等を利用した雨水の貯留浸透施設
一般質問2 体育行事等における児童生徒の安全管理について	(1) 体育祭、運動会における組体操の実施状況 (2) タワー、ピラミッド、人間起こし等の大技の実施校 (3) 児童生徒の骨折等の事故の発生件数の推移と学校の安全体制の取組

	(4) 組体操実施に当たっての市教委の対応
一般質問3 小学校における教科 担任制の導入につい て	(1) 兵庫型教科担任制の導入状況 (2) 小規模校での実施状況 (3) 音楽、図工、英語等の専科教員の配置 (4) 児童や保護者の反応